

平成 21 年 4 月 29 日

健康保険組合連合会  
会長 平井克彦 様

一般社団法人  
日本総合健診医学会  
理事長 日野原 重



PL 大阪健康管理センターにおける  
HDL コレステロール値の架空データ通知問題への対応について

本学会の優良総合健診施設である PL 大阪健康管理センターが、昭和59年から平成16年にかけて健診受診者に対して、HDL コレステロール値の検査に時間が掛かり報告が間に合わないことを理由に架空データを報告したことは、受診者の健康を守り増進を図る総合健診施設として倫理性を欠く不正な行為であり誠に遺憾であります。本件でご迷惑をおかけいたしました受診者の皆様をはじめ関係各位に対し、本学会を代表して心からお詫びを申し上げます。

日本総合健診医学会は平成 21 年 4 月 29 日 午後 1 時から臨時優良総合健診施設認定委員会を開催し、今回の事例について審議した結果、下記のように決定しましたのでご報告申し上げます。

記

1. 当該施設の優良総合健診施設認定を停止する（平成 21 年 4 月 29 日付）。
2. 当該施設の再実査を早急に実施する。
3. 上記 1 および 2 の実査結果を公表する。

なお、本件は当該施設の受診者に対して多大な迷惑をお掛けしたとともに、他施設の受診者や一般国民の総合健診への信頼を大きく損いかねない重大な責任を伴うものであります。本学会は当該施設の本件に対する猛省を促し、あらゆる不正行為の今後の発生を防止するための仕組みを整備するよう求めました。

以上